



自衛隊栃木地方協力本部

北高根沢中職場体験学習を支援

～見て、聞いて、感じる職場体験！？全員航空自衛官！？～



「ぱちぱち音が聞こえる！」南極の氷体験



南極の氷に興味津々



迷彩服（空白）に着替える学生達

自衛隊栃木地方協力本部大田原地域事務所（所長 高井 陸尉）は、10月2日（水）～4日（金）の3日間、北宇都宮駐屯地の支援を受け、高根沢町立北高根沢中学校の職場体験学習を支援した。

参加者は、4名。職場体験の内容は、次のとおり。

1日目 北宇都宮駐屯地（航空機見学、気象班見学等）

2日目 栃木地本本部（海上自衛隊の説明、手旗信号等）

3日目 大田原地域事務所（車両整備体験、作業服試着、組紐作成、南極の氷体験等）

特に3日目は、何を体験させてあげれば、自衛隊を知ってもらえるか、興味を持ってもらえるか考え、創意工夫し実施した。

大田原地域事務所での職場体験では、航空自衛隊の迷彩服を着て、気を付けなどの基本教練体験を行い、正しい姿勢をマスターした。また、所長による車両整備体験では、エンジンオイルのチェックの仕方やタイヤの空気圧の点検、ランプ及びライトの点検を行い車両についての安全の重要性を理解した模様。最後に、組紐作成では、自分たちの好きな色の紐を2本選び、細かい作業に苦戦しながら完成にたどり着いた。

参加した学生からは、「南極の氷がとても神秘的でした」「車を安全に扱う事の大切さを学びました」との感想が聞かれた。

大田原地域事務所は、「今後も、職場体験学習を通じ、まずは、自衛隊を知ってもらい、触れてもらい、自衛隊の魅力について伝えていける活動をしていく」としている。



気分は航空自衛官！



車両整備体験の様子



組紐体験の様子